

平成27年度 学校経営方針

1. 基本方針 「人間尊重と平和社会の実現」 ※人権尊重でなく人間尊重とした
2. 学校経営方針
 - (1) 法律・法令の定めにより推進
 - (2) 主体的進路選択力・個人や集団の誇り意識・健康を求める態度を養成できる組織づくりの推進
 - (3) 学校・家庭・地域及び行政との連携・協働を推進
3. 学校の教育目標
自分の進むべき「道」を自ら切り拓くことのできる生徒の育成
～ 凡事徹底・凡事特流～
4. 平成27年度 校内研究
主題「生徒が意欲的に学習する指導のあり方」～学び合う授業づくりを通して～
仮説：各教科の指導において、共に学び合う授業の課題を設定すれば、生徒が自分の考えを表現し意欲的に学習に取り組めるだろう
5. 【生徒】【学校職員・教師】【学校力】それぞれが「目標とする姿」をより具体的にしたい

めざす具体的な「すがた」

【生徒】

- ◎ 見通しを持ち「強くしなやかな人間力を基盤とした確かな学力向上」を目指すことで生徒力を向上させる
〔具体的な「すがた」〕
- ①さわやかな「あいさつや返事」ができる
 - ②当然のように「ルール」を守り、「マナー」を大切にできる
 - ③自分の選択した高校など上級学校に合格するために一生懸命になれる
 - ④自分の選択した進学先など進路について「選択した理由」を説明できる
 - ⑤所属意識を持ち「校歌」を大きな声で歌うことができる

【学校職員・教師】

- ◎ 進取向上の気性に富んだ人として、「魅力ある授業」を実践することで教師力を向上させる
〔具体的な「すがた」〕
- ①生徒を理解しようと努力できる
 - ②生徒の抱く「夢や目標」の具現化に向けた具体的な支援ができる
 - ③常日頃から「教育の専門家」としての力量を高め、より「質の高い授業」ができる
 - ④所属する組織の一員として、学校の経営方針や学校教育の目標を具現化するために努力できる
 - ⑤学校の「目標」を達成するために、家庭や地域と連携・協働できる
- ※活用力をつけさせるために、学び合いのある班学習を行う（班編成は3人～5人を目指す）
※基礎・基本力を高めるために、個に応じた授業展開ができる
※イジメ・不登校防止に向けた「あったかハート1・2・3」を実践できる

【学校力】

- ◎ 目標の達成に向け、親など保護者や地域住民と協働することで学校力を向上させる
〔具体的な「すがた」〕
- ①個人の自尊感情や学校や地域に対する誇り意識を培うことのできる学校
 - ②生徒の夢や目標及び志などの具現化に向けた支援のできる学校
 - ③目標などを達成するために一丸となれる学校

※ 評価（上記に書かれた学校となっているのか、日常を大切にした教育がなされているのか。）

6. 校訓及びキーワードなど

- ①校訓 校訓 『『自主』『自律』『創造』『連帯』』
- ②生活指針・キーワード 「命・仲間・夢・気づき」を大切に
- ③成長指針・キーワード 自分（自尊感情）をつくり、集団（誇れる今中）をつくる
- ④校長訓 強くしなやかな人間力を基盤とした確かな学力向上

「あいさつ」に始まり、「興味・関心・志・感動・感謝（5K）」で実践、「何事も糧にする心」でしなやかに再出発

- ⑤学校経営のキャッチフレーズ **チャレンジ！今中TED！！**
選択した進路について説明できる